

コンフリクト・マネジメント入門コース

対立の種類とそれぞれの解決までの「型」を学び、対立から新しい価値を生み出す方法を考えます。

職場で起こりがちなケースをもとに、「条件」「認知」「感情」の3つの対立それぞれの解決手法を身につけ、ぶつかり合いを抑えるだけでなく、ときには積極的に起こすことによって新たな価値を生み出そうとする「コンフリクト・マネジメント」を学び、組織内のイノベーション、創造性、グローバル化、多様化への対応力を向上させます。



<本コースのねらい>

- 「対立はすべて避けるべきものである」という誤解を解き、対立を正しく理解し、積極的に 向き合うための考え方を学びます。
- 対立を「条件の対立」「認知の対立」「感情の対立」の3つに分け、解決するための基本的な 方法・手順を習得します。
- 研修の事前・事後課題として活用することで、コンフリクト・マネジメントのより効率的・効果的 な習得が可能です。

<各コースカリキュラム>

| | |
|--------------|---|
| 序章 よい対立、悪い対立 | 0-1 理想と現実 0-2 対立の種類 |
| 第1章 条件の対立:交渉 | 1-1 条件の対立を解決する「型」 1-2 「条件の対立」ケース 1-3 ケース(解決編) |
| 第2章 認知の対立:共有 | 2-1 認知の対立を解決する「型」 2-2 「認知の対立」ケース 2-3 ケース(解決編) |
| 第3章 感情の対立:関心 | 3-1 感情の対立を解決する「型」 3-2 「感情の対立」ケース 3-3 ケース(解決編) |
| 第4章 対立のススメ | 4-1 複雑な対立に向き合う 4-2 波風を立てる |

<概要>

| | |
|-------|--|
| 受講対象者 | ● ビジネスパーソン全般 (特に組織内外の摩擦によってやるべきことがうまく進まずに課題を抱えている方) |
| 仕様 | ● 想定学習時間：2時間 ● 最短実行時間：32分 ● テスト数：1 (全10問、ランダム出題) |
| 監修者 | ● 宍戸 拓人 武蔵野大学 経済学部 経営学科 講師。 |